

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：

事業所名：放課後等デイサービス アンダンテ旭

対象人数（保護者）23人 回答者数 23人 回収 0%

	チェック項目	はい	どちらでもいい	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	3	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	5	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	5	よく見たことがないので分かりません。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	23		
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21	2	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	13	1 分からないので「どちらともいえない」にしました。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	3	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	1	悩んだりふと疑問に思った事を聞くとききちんと対応して下さい、とても助かっています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	11	7 分からないので「どちらともいえない」にしました。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	6	日々対応して頂いてありがとうございます。苦情にあてはまる事はありません。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	3	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	4	
14 個人情報に十分注意しているか	21	2	分かりません。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	9	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	10	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	22	1	とても居心地が良いようで、お友達や先生方との関係がとても良好であると感じます。
	18 事業所の支援に満足しているか	23		宿題を教えて下さったり、イベントでは子どもが思いっきり楽しめる内容を取り入れてくれたりと、通う子どもはもちろん、親も聞いていく中で楽しさが伝わり、安心してお願いできます。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	5			①活動内容によって、区画を区分している事で棲み分けを行っている。②人数は同じでも学年が高い利用者が多い時は狭く感じる。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	1		①欠勤などの場合、全ての職員が支援を行う必要がある為、トラブルの際のサポートに入る余裕がない。非常勤職員も勤務はしているが、支援中に退勤となる為サポート要員としては力不足になっている。②平時は問題ないが、職員が休みが出た時に不安がある。③利用人数によっては、足りない時もあるのではないかとと思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	1		①施設の構造上、ノンステップにはなっているが、手摺などの設備はない。②手すりなどはないが、現状必要としている利用者は居ない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3			①モニタリング、中間評価を行い、職員間での報告を行う事で利用者への支援の方向性を確認している。しかし、事業所内でのイベント等においては、振り返りは行っているが、簡易的なものであることから不十分な面もある。②非常勤を含め、会議等に参加できる時間を設けた方が良いかと思う。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	1	1	①HPで公開をしている。②定期的にホームページをチェックする。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	1	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	3			①月初めに職員会議を行っている。また、外部の研修への参加も推奨されている。しかしながら、研修へのアプローチは個人に委ねられており、情報の格差によって、研修への参加がなされない場合もある。②積極的に外部研修等を受けられる様にする。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1			定期的なモニタリング及び中間評価を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4	1		アセスメントツールがよく分からないので調べる。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	1		①児発管が行っている為、チームとして行っているとはいえない。②具体的な活動は決めずに各々で活動をしていることが多い。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	4			利用者が活動していく中での支援を行う場合もあり、その際は個人の趣味趣向に基づく活動が多いので、固定化していると捉えられる事も出来る。利用者の支援計画に沿って、利用者が活動として行った事のないものを計画し、活動を促す事が求められる。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		1	①休日、長期休暇には定期的にイベントを開催し、平日とは異なる活動内容及び目標を設定することで、利用者への支援の内容を充実させている。②主な設定等はしていないがイベントを行う際は工作或社会的ルール等を身に付けられる様なイベントを実施している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		1	事業所では、個人で課題に取り組む時間と集団で活動する時間が分けられていることから、支援計画には課題を行う際の解決目標を取り組むことが出来ている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	3			送迎の確認、利用者の情報を共有している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3		1	①翌日に気になる点を共有する様にする。②当日は勤務時間外になってしまうので翌日行っている。③送迎を行いながら直帰の職員も居るので、翌日に行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8					
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8				月ごとでモニタリングを保護者と行い支援計画を作成している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	2		1		
	関係機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2			担当者会議の計画が挙げた際、児発管が参加する予定であったことから、参画していると言える。
21		学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1			①学校に直接聞くこともあるが、基本保護者を通して情報共有している。②モニタリングを通して学校や事業所での様子を共有し、その都度何かあると共有を行っている。	
22		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3		1	2	①保護者からの情報の提供はなされている。事業所において、重度の障害を持つ利用者の受け入れを行わないことから、医療的ケアが必要としないことも理由に挙げられる。②主治医直接ではなく、保護者を通して医療ケアの情報を伝えられている。
23		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4		1	1	見学や契約時に保護者からの所見などが提出される情報を参考にしている。他事業所からの情報の共有は行われているが、保育所などからの情報の共有は行われていない。

関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3		2	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	1	1	外部機関との連携における助言、研修は受けていない。第三者からの助言や研修を受けられていない現状の為、当事者が問題提起し解決を目指している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	3		①機会はない。イベントなどで企画を行い、交流の機会を設ける事が求められている。②公園などに遊びに行った際に交流をしていることが多い。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		3	4	1	あれば参加したいと思っている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	4	1	①保護者に対しての支援は、モニタリングなどにおける場に家庭内での利用者や学校へのアプローチという助言が主となっていることから、トレーニングなどの支援は行われていない。②保護者の方によって様々な対応の仕方が必要だと思われる。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			1	契約時に説明を行い、不明な点に関しては随時返答を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8				送迎などで保護者との会話や、モニタリングなどにおける場において、家庭内での利用者や学校へのアプローチという助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	6		現時点ではあまり必要性を感じない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			1	①事業所における利用者の活動を月報で配布する事で発信をしている。休日開催のイベントなどが活動報告の主となっているため、平日の発信が出来るが良い。②毎月、アンダンテ通信を作成している。
	35	個人情報に十分注意しているか	8				棚にしまう。個人名が入った書類を捨てる時はシュレッターにかける。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				情報伝達の際に、ホワイトボードや紙を用いた筆談、絵などを用いている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	5		①図っていない。地域への理解をしてもらう為にも、必要であると謳われているが、実績が伴っていない。②事業所で地域のイベントに参加する等はしているが招待等は行っていない。③地域で行われる祭りに参加している。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2		年に2回程地震(津波)、水害の訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1		研修は行っているが、時期が年度の終わりなどで適切な時期に行われていない。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	4		1	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4		1	食物アレルギーを持っている利用者自体が少ないので、契約時保護者に記入していただくフェイスシートを確認して、対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			1	①先日、初めて報告書を記入し、事例ファイルの存在を知ったので時間あるときにチェックする。②事業所内および会社全体への共有を行っている。